

さわとまと甘美頂点

全国トマト選手権 ミディアム部門

ミニは金賞 2年連続の快挙



トマトを収穫する澤井さん（東京都府中市で）

東京都府中市の澤井政善さん

【東京・マインズ】府中市で農業を営む澤井政善さん（44）が栽培するミニトマト「さわとまと甘美」が、日本野菜ソムリエ協会主催の第3回全国トマト選手権のミディアム部門で最高金賞に選ばれた。第3回同ミニトマト選手権でも、ミニトマト「さわとまと極み」が金賞に輝いた。

澤井さんのミニトマトは昨年の同選手権で最高金賞と金賞をダブル受賞し、2年連続の快挙となった。

澤井さんは市の都市農業活性化支援事業を活用し、2020年11月から本格的に施設栽培を開始。トマトの糖

度を高める研究論文を読み続け、植物生理を徹底的に勉強し複数の栽培方法を模索した。受賞した「さわとまと甘美」は、ほのかな塩味が甘味を強めるように感じられ、ジュシーな味わい。味が濃く、小さめながら食べ

応えがある。「さわとまと極み」は、酸味が少なくフルーティーな甘味が特徴で、口いっぱいに広がるジュースのような味わいだ。

澤井さんは「日々の努力が実を結び、とてもうれしい。研究を続け、可能な限りの最高

糖度を目指し、平均糖度を上げる工夫も続けていく。全力を尽くして栽培したおいしいトマトをお客さまに食べしてほしい」と話した。トマトは主に自宅前直売所で売る。不定期でマインズショップ西府店、府中特産品直売所、府中市郷土の森観光物産館で販売している。